

特別講演会「IMOにおける日本の取り組み～日本からの議長就任に際して～」 開催結果

1. 日時・場所・参加人数

4月24日(木) 17:00～18:20、霞山会館 牡丹の間

海運、造船、船用工業、教育・研究機関等を中心に約130名が参加。

2. 講演概要

(1)日本のIMO戦略

講演者：国土交通省 海事局 安全政策課 船舶安全基準室長 田淵 一浩 様

概要：「海事産業の健全な発展」という海事局の目標を示したうえで、世界の海事行政が抱える課題（社会的ニーズによる課題、産業ニーズによる課題）を整理し、日本の基本戦略として、イコールフットINGの原則や技術開発と規則策定の関係について説明がありました。

更にIMOへの日本の取り組みとして、合理的な技術基準の提案とともに、事務局運営や議事運営などの人的貢献の重要性が強調されました。

(2)SSE議長に就任して～SSE1の結果と今後～

講演者：国際海事機関(IMO)設計小委員会(SSE)議長

独立行政法人 海上技術安全研究所

国際連携センター長 太田 進 様

概要：2014年にIMOの小委員会の改変によって設置されたSSE(Sub-Committee on Ship Systems and Equipment)の組織と主要議題・課題(火災安全・設備、救命設備等に係る安全基準など)等の説明とともに、同年3月に開催された第1回設計設備小委員会(SSE1)の審議結果及び今後の予定に関して、議題ごとの説明が簡潔に行われました。また、今後の課題として、人材育成のために、IMOの会議への積極的参加を図って、コレスポンスグループのコーディネータやワーキンググループやドラフティンググループの議長を担っていくことの重要性が指摘されました。

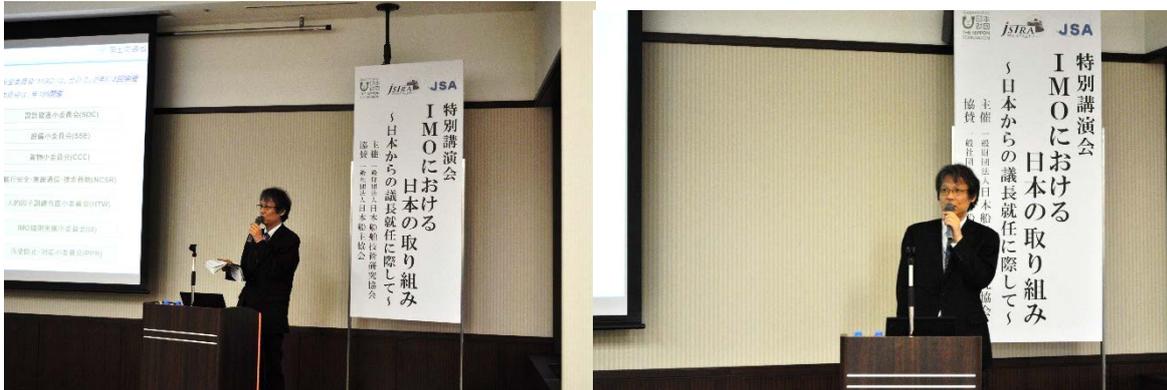
3. 講演会の様子



講演会場の様子



愛川理事長 開会挨拶



海事局安全政策課 田淵室長 ご講演



太田 SSE 議長（海上技術安全研究所 国際連携センター長） ご講演



田中常務 閉会挨拶

4. 懇親会の様子（霞山の間）



（一社）日本船主協会 小野 理事長の乾杯のご発声（独）海上技術安全研究所 茂里 理事長のメッセージ



懇親会場内歓談の様子



海事局 坂下技術審議官の祝辞 太田 氏によるSSE 新議長就任に当たっての挨拶



横浜国立大学 名誉教授（当会評議員）角 氏による閉会

以上